

(9) 共同宣言採択

【座長 福岡市長 山崎広太郎】 それでは、第5回アジア太平洋都市サミットの協議の結果を、共同宣言として採択したいと思います。本日の発表・討議をもとに共同宣言文案を作成していますので、事務局に朗読させます。

【事務局】 それではお手元に配布いたしております「第5回アジア太平洋都市サミット福岡宣言(案)」を読み上げさせていただきます。

福岡宣言

「第5回アジア太平洋都市サミット」が、2002年8月30日、31日の2日間にわたり、新たにロシア連邦のウラジオストク市の参加を得て、12カ国24都市の代表がここ福岡市に集い、国連人間居住計画(国連ハビタット)との共催により開催された。

現在世界の人口の約半数が都市に居住している。20年後にはその比率は60%に達するといわれており、21世紀はまさしく「都市の時代」である。

環境、交通、水問題など、様々な都市問題の解決や市民の多様なニーズへの対応など、市民生活にもっとも密着している「都市」行政は、その役割と責任がより重大なものとなる一方で、市民意識の高まりや効率的・効果的な財政支出など都市行政のあり方も問われている。

そこで、今回は、「21世紀型の新しい都市づくり～ガバメントからガバナンスへ」を全体会議テーマとし、行政だけでなく市民との協働による都市運営をいかに推進するかといった、各都市の共通の課題であるガバナンスの改善に向けた取り組みを学び合い、都市間協力の可能性について協議した。

その結果、これからの都市づくりには、市民ニーズを的確に捉え、顧客重視・成果重視の行政を推進するとともに、市民と行政の情報の共有や市民参加を促進するための様々な制度の整備など、新しい行政運営システムの確立が重要であるとの共通認識を得ることができた。

また、2000年に大韓民国・釜山広域市で開催された「第4回アジア太平洋都市サミット」において提案され検討することとなっていた、アジア太平洋地域の観光産業を振興する新たな組織の創設について、今回協議を行った結果、合意された。

会議の閉会にあたり、アジア太平洋地域の諸都市の更なる共同発展のために、下記の事項を福岡宣言として採択する。

1. 我々は、ガバナンスの改善に向け、今回の会議で学んだ多くの先進的な取り組みをそれぞれの都市づくりに反映させるとともに、今後も国際連合、国連人間居住計画(国連ハビタット)をはじめとした関係機関の協力を得ながら、引き続き、各都市の経験や知識について学びあう機会の創出に努める。

また、ITを活用し、各都市の取り組みに関する情報の共有を図る。

2. 我々は、アジア太平洋地域の観光産業を振興し、アジア太平洋諸都市の経済発展を共に目指すため、「アジア太平洋都市観光振興機構(TPO: Tourism Promotion Organization for Asian-Pacific Cities)」を創設した。

我々は、共に力を合わせてTPOの充実と発展に努める。

3. 2003年に日本国・熊本市で第5回実務者会議を、2004年にタイ王国・バンコク市で第6回市長会議を開催する。

2002年8月31日 日本国・福岡市にて。

【山崎広太郎 座長】 宣言文案は以上でございます。この文案を採択したいと思います。いかがでしょうか。よろしければ拍手でご承認いただきたいと思います。

(拍手)

ありがとうございました。これで、無事にすべての協議が終わりました。皆様、ご協力いただき誠にありがとうございました。

(10) 閉 会 式

----- 次期開催都市挨拶 -----

【司会 吉村哲夫 福岡市国際部長】 引き続き閉会式に移らせていただきます。まず、次期開催都市からご挨拶をいただきたいと思います。最初に、来年開催されます、第5回実務者会議の開催都市である熊本市の三角保之市長からお願いいたします。

【三角保之 熊本市長】 ただ今ご紹介いただきました熊本市長の三角でございます。来年予定されております第5回実務者会議の開催都市市長として一言ご挨拶を申し上げます。まずもって、このたびの第5回アジア太平洋都市サミットが盛会のうちに終了し、ご尽力いただきました福岡市の山崎市長はじめ関係者の方々に心から敬意を表しますとともに、次回の実務者会議を熊本市で開催させていただくことを大変光栄に存じます。

本市の紹介をさせていただきます。熊本市は九州のほぼ中央に位置し、ここ福岡市から車で約2時間のところにあります。人口約67万人を有し、森と水の都と呼ばれるように豊かな自然に恵まれ、街の中央には市民の誇りでもある築400年の歴史を誇る熊本城がそびえる歴史都市でもあります。私は「人にやさしく、地球にやさしいまちづくり」を基本理念として、日々の暮らしの中で、この町に生まれ、この町にすむ、その幸せを実感できる「よかひと、よかまち、よかくらし」づくりを、市民一人一人が主役となって市民総参加のもと進めているところであります。

熊本市は海外の友好姉妹都市である中国・桂林市、アメリカ・サンアントニオ市、ドイツ・ハイデルベルク市をはじめ、諸外国との友好交流を進め、教育、文化、経済、医療等様々な分野で活発な交流を展開して参りましたが、今年10月には国内外の都市および国際機関等約60以上のご参加を頂き「地球を守る一都市の連携、市民の行動」をテーマとして「国際環境都市会議くまもと2002」を開催いたします。私はこの会議を通じ、地球環境保全のために地域でできることや都市の国際協力について考え、新たなグローバルパートナーシップづくりができればと思います。私は今回のサミットを通じさらに思いを強くしたことがあります。それはこれからの地方都市行政がさらに市民のニーズに応えたものになっていくためには、グローバルな視点に基づいた取り組みが今後なお一層重要になっていくであろうということです。

来年の熊本市での実務者会議は、今回のサミットを礎に、実り多い会議にしたいと考えておりますので、皆様の都市からも是非ご参加をいただきますようお願いいたします。私達の取り組みが、私達が暮らすアジア太平洋地域の持続可能な発展につながることを願ってやみません。ありがとうございました。

【司会】 次に、2004年に開催されます、第6回市長会議の開催都市である、バンコク市のナタノン・タヴィシン事務次官補からご挨拶をお願いいたします。

【ナタノン・タヴィシン バンコク市事務次官補】 ご臨席・ご来賓の皆様、参加都市代表者の皆様、昨年10月1日に事務次官補に任命された私は、サマク・サンダラベジ知事に代わり、バンコク市代表

団長としてこのアジア太平洋都市サミットに再び出席することができましたことを大変嬉しく思っております。バンコク市を代表し、今回の第5回アジア太平洋都市サミットの準備、運営にご尽力頂き、私達を暖かく歓迎して下さった福岡市に対し深く感謝申し上げます。

また私自身、地域間協力を微力ながら貢献する機会を得たこと、そして参加各都市の代表者の皆様とお会いし、次回のアジア太平洋都市サミットのホスト都市としてご挨拶させて頂けることを大変光栄に存じます。今回の会議の閉会にあたり、その成果を振り返り、アジア太平洋地域の連帯強化と更なる繁栄のために邁進するというこの会議の使命に対し決意を新たにしております。2004年のアジア太平洋都市サミットのホスト都市であるバンコクは、この大きな使命を実現すべく尽力いたします。

これまでバンコクでは、1991年の第49回世界銀行会議、1997年のIULA-ASPAC会議、2000年の第10回国連貿易開発会議、2001年のシティネット会議など数々の重要な国際会議が開催され、来年2003年にはAPEC閣僚・首脳会議が予定されています。また本年11月にはIULA-ASPAC執行理事会とセミナーも開催されます。このような会議の開催地としてバンコク市が選ばれる理由としては、その施設、インフラ、通信システムの充実とともに豊かな文化、レジャー面の充実が挙げられます。

具体的に申しますと、広々とした会議場には最新鋭の技術・機器が備えられており、様々な規模・テーマの数千人規模の会議の開催が可能です。また、バンコク国際空港には、タイ航空、エアカナダ、ニュージーランド航空、アンセット・オーストラリア航空、ラウダエア、ルフトハンザ航空、シンガポール航空、ユナイテッド航空、ヴァリグ・ブラジル航空など、スターアライアンス加盟の名立たる航空会社が乗り入れています。バンコク国際空港は市の中心から30分という、交通の便の大変よいところに位置しています。

ホテルについても、様々なニーズに対応できる宿泊施設が完備されています。チャオプラヤ川沿いには市街地の素晴らしい眺めを誇る一流ホテルが立ち並んでいます。たとえばペニンシュラホテルはアジアでは最高級、世界では第2位、オリエンタルホテルは世界第5位にランクされています。その他、ショッピングやビジネスに便利な場所には手ごろな料金で宿泊できる三つ星・四つ星ホテルが点在しています。近代的な高架道路網があり、ビジネス街と観光地を結ぶ交通手段が整っているため、どこに宿泊しても、市内の移動は非常に簡単です。

個人的には、次の都市サミットの会場として、真心のこもった対応や卓越したサービスで定評がある、パトゥムワンプリンセスホテルやインペリアルクイーンズパークホテルなどが適切ではないかと考えております。これらのホテルはバンコク最大のショッピング街に近く、鉄道の駅やバスターミナル近くで交通の便のよい場所に位置しています。北のルートの終着駅は、週末に開かれる市場としては世界最大のチャウチャックウイークエンドマーケットで、タイの優れた工芸品が手ごろな値段で売られています。また、バンコクにはトラベルレジャーマガジンでアジアの最高級と称された最大級のシーフードレストランやタイ料理レストランの他、様々なレストランがあり、世界各国の料理を楽しむことができます。

このような点から見ても、私はバンコクが第6回アジア太平洋都市サミットの開催地としてまさにふさわしい場所であると確信しています。2004年にバンコクで皆様とお会いすることを楽しみにしております。

私は4年前に福岡市で開催されたアジア都市サミットのことと、その際に福岡に住む各国の子供たちが歌ってくれた歌、そしてその時に観たミュージカル「キャッツ」の歌を今でもよく覚えています。

今回も明日の予定にミュージカル「ライオンキング」の観賞が入っているかと思えます。私も既に観ましたがこれも大変素晴らしいミュージカルですのでぜひご覧頂きたいと思えます。私が福岡で充実した時を過ごしたように、皆様にも2004年にバンコクでタイの文化に触れ、素晴らしい時を過ごして頂きたいと思っております。その際には私も民族舞踊で皆様を歓迎したいと思えます。文化の都市バンコクで皆様にお目にかかれることを楽しみにし、私のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

----- 閉会挨拶 -----

【司会】 どうもありがとうございました。最後に、開催市である福岡市の山崎市長から、ご挨拶申し上げます。

【山崎広太郎 福岡市長】 第5回アジア太平洋都市サミットの閉会にあたり、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

昨日からの2日間にわたりまして、「市民参加型都市づくり」「顧客重視・成果重視の行政改革」「e-ガバナンス～ITを活用した都市づくり～」 「産学官の連携」の4つの具体的なテーマに基づき、21世紀にふさわしい都市のあり方について、国情や社会体制の違いを超えて、お互いの経験や知識・情報を交換し合い、活発な討議を行ってまいりました。また、デビット・オズボーン氏、大星公二氏からの示唆に富んだ基調講演や、全体会議では、国連ハビタット福岡事務所長の野田順康氏、国連経済社会局計画調整官の米川佳伸氏のアドバイスをいただくなど、みなさまのご協力により大変有意義な会議となりましたことを深く感謝申し上げます。

都市問題の解決には、市民生活に最も密着している都市が主体となり、互いの知識を共有する都市間協力が今後益々重要になってくるものと思われまます。今後も都市サミットが継続・発展し、アジア太平洋地域のみならず世界の平和と発展に寄与できるよう、皆様と共に力をあわせてまいりたいと思えます。また、私は、地方機関による国連諮問委員会の委員を務めております。機会がありましたら、今回の会議の成果をぜひ国連の場で報告し、アジア太平洋地域の力強い連帯を世界にアピールしたいと考えております。

来年は熊本市で実務者会議が開催されます。日本の都市では初めて福岡以外の開催となります。熊本市は九州の真ん中に位置する魅力あふれる都市です。ぜひ各都市の実務者の方には熊本市での会議にご参加いただき、今回の会議の成果を深めていただくことを期待いたしております。また、2年後の2004年には「第6回アジア太平洋都市サミット」がバンコク市で開催されます。再びバンコクで皆様にお目にかかれますことを楽しみにいたしております。

最後に、第5回アジア太平洋都市サミットを開催するにあたり、多くの方々からご協力を賜りましたことに厚くお礼申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

【司会】 どうもありがとうございました。以上をもちまして閉会式を終了させていただきます。皆様ありがとうございました。

3 公 式 行 事

① 海外参加都市代表との懇談会

- 日 時：8月30日（金） 11：00～11：30
- 場 所：ホテルニューオータニ博多3階「あやめの間」
- 歓 迎 挨 拶：福岡市長 山崎 広太郎
- 参加都市代表挨拶：ウラジオストク市副市長 アイ・ヴィー・アブロスキン
- 記 念 品：博多織献上装飾絵図

② 歓迎レセプション

- 日 時：8月30日（金） 18：30～20：00
- 場 所：ホテルニューオータニ博多3階「芙蓉・雅の間」
- 主 催 者 挨 拶：福岡市長 山崎 広太郎
- 共 催 者 挨 拶：国連人間居住計画（国連ハビタット）福岡事務所長 野田 順康
- 参加都市代表挨拶：大連市長 李 永金
- 乾 杯：鹿児島市長 赤崎 義則

③ 送別レセプション

- 日 時：8月31日（土） 19：00～20：40
- 場 所：ホテル海の中道1階「アクアホール」
- 主 催 者 挨 拶：福岡市長 山崎 広太郎
- 参加都市代表挨拶及び乾杯：バンコク市事務次官補 ナタノン・タヴィシン

④ 行政視察

- 日 時：9月1日（日） 9：30～11：30
- 場 所：アイランドシティ

4 関 連 行 事

(1) 国連ハビタット主催ワークショップ

- 日 時：8月30日（金） 9：00～10：45
- 会 場：ホテルニューオータニ博多3階「芙蓉・華の間」
- テ ー マ：「都市の参加型意志決定を支援するためのツール」
- 内 容：●意見発表 「都市ガバナンスに関するグローバルキャンペーンー地域の経験」
国連人間居住計画(国際ハビタット)福岡事務所人間居住オフィサー
佐藤摩利子
「都市ガバナンスの改善を促進するためのツールーコロomboでの応用」
国連コンサルタント
レオ フォンセカ
●意見交換

(2) 参加都市紹介パネル展（福岡市情報プラザ）

- 日 時：8月1日（木）～8月8日（木）
- 会 場：イムズ7階「福岡市情報プラザ」

(3) 参加都市紹介パネル展（ホテルニューオータニ博多）

- 日 時：8月30日（金）～8月31日（土）
- 会 場：ホテルニューオータニ博多4階「ホワイエ」

5 来賓等

	機 関 名	役 職	氏 名
来 賓	外務省	大臣官房国内広報課企画官	岡 本 博 美
	財団法人 自治体国際化協会	専務理事	中 田 正 昭
	福岡県	知事	麻 生 渡
基調講演者	公共戦略グループ	マネージング・パートナー	デビット・ オズボーン
	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	相談役	大 星 公 二
分 科 会 特別参加	福岡市	顧問 (IT戦略担当)	長 田 正
	福岡大学	工学部教授・北九州産学連 携推進室長	長 田 純 夫

6 参加者名簿

都市名	役職	氏名
オークランド市 (ニュージーランド) Auckland City Council (New Zealand)	Councillor (Chairman of Strategy and Governance Committee) 市議会議員 (戦略・ガバナンス委員会委員長)	マークドネリー Cr. Mark <u>Donnelly</u>
	International Affairs Manager 国際課長	キャロライン ラシター Ms. Caroline <u>Lassiter</u>
バンコク市 (タイ王国) Bangkok Metropolitan Administration (Kingdom of Thailand)	Deputy Permanent Secretary 事務次官補	ナタノン クヴィシン Mrs. Nathanon <u>Thavisin</u>
	Director of Chatuchak District Office チャトゥチャク地域事務所長	プラサート トンヌーン Mr. Prasert <u>Thongnoon</u>
	General Administrative Officer 総合運営担当	プラマーン クライロス Mr. Pramern <u>Krairos</u>
	Foreign Relations Officer 国際交流担当	ボンコック ウムナワスシン Ms. Bongkoch <u>Umnajwasusin</u>
	Foreign Relations Officer 国際交流担当	パンナライ シンチター Ms. Pannarai <u>Chingchitr</u>
ブリスベン市 (オーストラリア) Brisbane City Council (Australia)	Councillor 市議会議員	レスリーデーブライアント Cr. Leslie D <u>Bryant</u>
	Spouse of Councillor 議員夫人	マーガレット ブライアント Mrs. Margaret <u>Bryant</u>
	International Relations Manager and Director, 2003 Asia Pacific Cities Summit 国際交流係長兼2003年アジア太平洋シティズサミット担当課長	テリー ビレル Ms. Terri <u>Birrell</u>
釜山広域市 (大韓民国) Busan Metropolitan City (Republic of Korea)	Mayor 市長	アン サンヨン Mr. <u>Ahn</u> , Sang-young 安 相英
	Director General, Culture & Tourism Department 文化観光局長	ホン ワンシク Mr. <u>Hong</u> , Wan-shik 洪 完植
	Director, Tourism Promotion Division 観光振興課長	パク ヨンセ Mr. <u>Park</u> , Young-sei 朴 寧世
	Deputy Director, International Relations Division 国際協力担当	キム ヨンチョル Mr. <u>Kim</u> , Young-chul 金 英哲
	Staff Member, Tourism Promotion Division 観光振興課職員	ジョン ジョンソク Mr. <u>Jeong</u> , Jeong-seok 鄭 正錫
	Staff Member, International Relations Division 国際協力課職員	イ ソンア Ms. <u>Lee</u> , Seon-a 李 仙兒
	The Institute for Policy Development Senior Research Fellow 政策開発室研究委員	ウ ヨクホン Mr. <u>Woo</u> , Seok-bong 禹 錫鳳
	Interpreter (Japanese) 通訳 (日本語)	ジョン イルジュン Mr. <u>Chun</u> , Il-jun 全 日俊

都 市 名	役 職	氏 名
釜山広域市 (大韓民国) Busan Metropolitan City (Republic of Korea)	Interpreter (English) 通訳 (英語)	Ms. <u>Sun</u> , Hye-rin 宣 惠林
	Secretary 秘書	Mr. <u>Jeon</u> , Il-su 田 日秀
	Cameraman (video) 技師	Mr. <u>Kim</u> , Dong-gyu 金 彤圭
	Cameraman (Photographer) 技師	Mr. <u>Bae</u> , Jung-deuk 裴 正徳
	Exchange Staff from Busan 釜山広域市派遣職員	Mr. <u>Cho</u> , Hee-je 趙 熙濟
大 連 市 (中華人民共和国) Dalian People's Government (People's Republic of China)	Mayor 市長	Mr. <u>Li</u> Yongjin 李 永金
	Vice Director of Dalian Bureau of The Information Industry 情報産業局副局長	Mr. <u>Luan</u> Qingwei 栾 慶偉
	Vice Director of Dalian Foreign Trade and Economic Cooperation Bureau 對外貿易經濟合作局副局長	Ms. <u>Yu</u> Tao 于 涛
	Deputy Director of Foreign Affairs Office 外事弁公室副主任	Mr. <u>Zhang</u> Jianwei 張 建威
	Director of Foreign Liaison Office of Dalian Foreign Trade and Economic Cooperation Bureau 對外貿易經貿合作局對外連絡処処長	Mr. <u>Chen</u> Yushi 陳 玉石
	Deputy Director of International Cooperation Department of Dalian Bureau of The Information Industry 情報産業局国際合作処副処長	Ms. <u>Zhang</u> Hong 仇 宏
福 岡 市 (日本国) City of Fukuoka (Japan)	Mayor 市長	Mr. <u>Yamasaki</u> Hirotaro 山崎 広太郎
	Deputy Mayor 助役	Mr. <u>Nishi</u> Kenichiro 西 憲一郎
	Chief Executive, General Affairs & Planning Bureau 総務企画局長	Mr. <u>Watabe</u> Akira 渡部 晶
	Chief Executive, Economic Promotion Bureau 経済振興局長	Mr. <u>Takada</u> Hiroyuki 高田 洋征
広 州 市 (中華人民共和国) Guangzhou Municipal People's Government (People's Republic of China)	Vice Mayor 副市長	Mr. <u>Su</u> Zequn 蘇 沢群
	Director of Foreign Affairs Office 外事弁公室主任	Mr. <u>Fang</u> Xiaoming 方 曉明
	Director of Tourism Bureau 旅遊局局長	Mr. <u>Li</u> Wenyao 李 文耀

都 市 名	役 職	氏 名
広 州 市 (中華人民共和国) Guangzhou Municipal People's Government (People's Republic of China)	Chief Executive, Tianhe District Government 天河区人民政府区長	Mr. <u>Chen</u> Xiaogang 陳 小鋼
	Deputy Director, Division of International Relations, Foreign Affairs Office 外事弁公室国際交流処副処長	Mr. <u>Zhu</u> Xiaoyi 朱 小燧
ホーチミン市 (ベトナム社会主義共和国) People's Committee of Ho Chi Minh City (Socialist Republic of Vietnam)	Vice Chairman of Ho Chi Minh City People's Committee 人民委員会副議長	Mr. <u>Vu</u> Hung Viet
	Director, Saigontourist's Representative Office in Japan サイゴンツーリスト日本事務所代表	Mr. <u>Nguyen</u> Duc Phuong
	Chief Officer for External Relations 人民委員会対外交流係長	Mr. <u>Pham</u> Duc Tri
香港特別行政区政府 (中華人民共和国) The Government of the Hong Kong Special Administrative Region (People's Republic of China)	Deputy Director of Planning(Territorial & Sub-Regional) 企画署副署長 (全域及び地域)	Mrs. <u>Ava</u> NG
イポー市 (マレーシア) Ipoh City Council (Malaysia)	Secretary General 事務総長	Mr. Hj. Zainal Abidin bin Omar
	Councilor 市議会議員	Mr. Mior Khalid bin Meor Ahmad
ジャカルタ特別市 (インドネシア共和国) Jakarta Capital City Administration (Republic of Indonesia)	Assistant City Secretary for Community Welfare 地域福祉事務次長	Mr. <u>Achmad</u> Harjadi
	Head, Bureau of Inter-municipal Cooperation 自治体協力局長	Mr. <u>Terman</u> Siregar
鹿 児 島 市 (日本国) Kagoshima City (Japan)	Mayor 市長	Mr. <u>Akasaki</u> Yoshinori 赤崎 義則
	Director, Commerce, Industry and Tourism Department (Chief, Tourism Division) 経済局商工観光部参事 (観光課長)	Mr. <u>Harada</u> Takashi 原田 俊
	Chief, Citizens' Participation Promotion Division 市民局市民部市民参画推進課長	Ms. <u>Harada</u> Keiko 原田 けい子
	Chief, Secretariat Division 総務局総務部秘書課長	Mr. <u>Nakazono</u> Hiroki 中園 博揮
	Section Chief, Citizens' Participation Promotion Division 市民参加推進課市民参画係長	Mr. <u>Arimura</u> Takao 有村 隆生

都 市 名	役 職	氏 名
鹿 児 島 市 (日本国) Kagoshima City (Japan)	Assistant Section Chief, International Affairs Division 総務局総務部国際交流課主査	Mr. <u>Imuta</u> Yasuhiro 藺牟田 康広
北 九 州 市 (日本国) City of Kitakyushu (Japan)	Deputy Mayor 助役	Mr. <u>Ebata</u> Koji 江端 康二
	Director, International Policy Section, Planning and Coordination Office 企画政策室国際政策担当主幹	Mr. <u>Tagami</u> Hiroyuki 田上 裕之
	Secretariat Office Manager 秘書室主査	Mr. <u>Kuboyama</u> Masahiko 久保山 雅彦
	Manager, International Policy Section, Planning and Coordination Office 企画政策室国際政策担当主査	Mr. <u>Ishida</u> Kengo 石田 謙悟
	Staff, International Policy Section, Planning and Coordination Office 企画政策室国際政策担当	Mr. <u>Fujii</u> Isao 藤井 公
クアラルンプール市 (マレーシア) Kuala Lumpur City Hall (Malaysia)	Director of Economic Planning and Development 経済計画・開発局長	Mr. ^{サレーユスップ} <u>Salleh</u> Yusup
	Urban Planner, Master Plan Department マスタープラン局都市計画担当	Mr. ^{ヌラジジモクフター} <u>Nurazizi</u> Mokhtar
熊 本 市 (日本国) Kumamoto City (Japan)	Mayor 市長	Mr. <u>Misumi</u> Yasuyuki 三角 保之
	Director-General, Citizens Affairs Bureau 市民生活局長	Mr. <u>Minamoto</u> Yasuo 源 寧生
	Director, International Exchange Section 市民生活局文化交流部国際交流課長	Mr. <u>Takayanagi</u> Yuichi 高柳 裕一
	Assistant Director, General Planning Section 企画財政局企画課主幹	Ms. <u>Tanoue</u> Michiko 田上 美智子
	Chief Staff, Secretariat Section 市長室秘書課係長	Mr. <u>Hirai</u> Isao 平井 功
	Chief Staff, Policy Coordination Section 政策審議プロジェクト主査	Mr. <u>Harada</u> Yoshio 原田 吉雄
	Chief Staff, International Exchange Section 国際交流課参事	Mr. <u>Kitamori</u> Yoshihiro 北森 義浩
マニラ市 (フィリピン共和国) City of Manila (Republic of the Philippines)	Councilor 市議会議員	Mr. ^{エドゥアードピークイントス14世} <u>Eduardo P. Quintos</u> XIV

都 市 名	役 職	氏 名
マニラ市 (フィリピン共和国) City of Manila (Republic of the Philippines)	Tourism Officer, Manila Tourism & Cultural Affairs Bureau 観光文化局観光担当	アールス ホセ オー ジメネズ Mr. Arles Jose O. Jimenez
宮 崎 市 (日本国) Miyazaki City (Japan)	Mayor 市長	Mr. <u>Tsumura</u> Shigemitsu 津村 重光
	Information Policy Chief Supervisor, General Affairs Department 総務部情報政策課情報化対策監	Mr. <u>Terabaru</u> Masahiro 寺原 正博
	Vice Division Chief, Secretary Division 市長室秘書課課長補佐	Mr. <u>Kurogi</u> Tomio 黒木 富美雄
	Section Chief, Information Policy Division 総務部情報政策課地域情報係長	Mr. <u>Shiinoki</u> Takashi 椎木 隆
長 崎 市 (日本国) Nagasaki City (Japan)	Deputy Mayor 助役	Mr. <u>Inuzuka</u> Hiroshi 犬束 洋志
	Chief, International Affairs Section 企画部国際課長	Mr. <u>Sato</u> Toshiyuki 里 敏之
大 分 市 (日本国) City of Oita (Japan)	Mayor 市長	Mr. <u>Kinoshita</u> Keinosuke 木下 敬之助
	Director, Cultural and International Affairs Division 企画部文化国際課長	Mr. <u>Yamatsuki</u> Noriaki 山月 憲昭
	Assistant Director, Cultural and Interna- tional Affairs Division 文化国際課課長補佐	Mr. <u>Hinoda</u> Jun-ichi 日小田 順一
	Manager, International Affairs Section, Cultural and International Affairs Division 文化国際課国際交流係主査	Mr. <u>Mori</u> Tetsuya 森 哲也
	Senior Staff, Secretariat Division 総務部秘書課主任	Mr. <u>Murakami</u> Yuji 村上 雄二
佐 賀 市 (日本国) Saga City (Japan)	Mayor 市長	Mr. <u>Kinoshita</u> Toshiyuki 木下 敏之
	Director, Secretarial Division 総務部秘書課長	Mr. <u>Nakashima</u> Toshimichi 中島 敏道
	Clerk, Planning Division 総務部企画課事務吏員	Mr. <u>Nakamura</u> Takayuki 中村 孝幸
	Staff, Saga City International Relations Association 佐賀市国際交流協会職員	Ms. <u>Baba</u> Mika 馬場 三佳

都 市 名	役 職	氏 名
上 海 市 (中華人民共和国) Shanghai Municipal People's Government (People's Republic of China)	Deputy Secretary General 副秘書長	Mr. ^{ゴ ネンソ} Wu Nianzu 呉 念祖
	General Manager of Shanghai Metro Construction Corporation Ltd. 上海地下鉄建設有限公司総経理	Mr. ^{チ イ キョウ} Cheng Xiao 程 驍
	Division Manager of Shanghai Metro Construction Corporation Ltd. 上海地下鉄建設有限公司部門経理	Mr. ^{リュウ ゴウ} Liu Gang 劉 鋼
	Translator of Shanghai Tunnel Engineering Corporation Ltd. 上海隧道工程株式会社通訳	Ms. ^{オウ トクチン} Wang Dezhen 汪 德珍
シンガポール共和国 Republic of Singapore	Chief Executive Officer of Urban Redevelopment Authority 都市再開発庁長官	Mr. ^{タン ヨン スン} Tan Yong Soon
	Deputy Director (Urban Design & Development) 次長 (都市デザイン・開発)	Ms. ^{フン シュー レン} Fun Siew Leng
	Planner, Physical Planning Division 自然計画課計画担当	Ms. ^{ミエコ オオツキ} Mieko Otsuki
烏魯木齊 (ウルムチ)市 (中華人民共和国) Urumqi Municipal Government (People's Republic of China)	Deputy Mayor 副市長	Mr. ^{マ サイミン} Ma Saimin 馬 賽民
	Deputy Director of Foreign Affairs Office 外事弁公室副主任	Mr. ^{ギユウ チョウギン} Niu Zhaoyin 牛 兆銀
	Foreign Affairs Officer of Foreign Affairs Office 外事弁公室外事官員	Ms. ^{ジナチ アブリキム} Zinati Ablikim 孜那提・阿不力克木
ウラジオストク市 (ロシア連邦) Vladivostok City Administration (Russian Federation)	Vice Mayor 副市長	Mr. ^{アイヴィー アフロスキン} I. V. Abrosjkin
	Chairman of International Relations Committee 国際交流委員会委員長	Mr. ^{ウラジミールジー サプリキン} Vladimir G. Saprykin
	Chief Specialist, International Relations Coordinator, International Relations Committee 国際交流委員会主任専門員	Mr. ^{パベル ユー ザイチェフ} Pavel Yu. Zaitsev
	Chief Specialist, International Relations Coordinator, International Relations Committee 国際交流委員会主任専門員	Mr. ^{アレクセイユー パリエンコ} Aleksei Yu. Palienko
国際連合 United Nations	Director, UN-HABITAT Fukuoka Office 国連人間居住計画(国連ハビタット)福岡事務所長	Mr. Noda Toshiyasu 野田 順康
	Programme Coordinator, Department of Economic & Social Affairs 国連経済社会局計画調整官	Mr. Yonekawa Yoshinobu 米川 佳伸

7 福岡宣言

「第5回アジア太平洋都市サミット」が、2002年8月30日、31日の2日間にわたり、新たにロシア連邦のウラジオストク市の参加を得て、12カ国24都市の代表がここ福岡市に集い、国連人間居住計画（国連ハビタット）との共催により開催された。

現在世界の人口の約半数が都市に居住している。20年後にはその比率は60%に達するといわれており、21世紀はまさしく「都市の時代」である。

環境、交通、水問題など様々な都市問題の解決や市民の多様なニーズへの対応など、市民生活にもっとも密着している「都市」行政は、その役割と責任がより重大なものとなる一方で、市民意識の高まりや効率的・効果的な財政支出など都市行政のあり方も問われている。

そこで、今回は、「21世紀型の新しい都市づくり～ガバメントからガバナンスへ～」を全体会議テーマとし、行政だけでなく市民との協働による都市運営をいかに推進するかといった、各都市の共通の課題であるガバナンスの改善に向けた取り組みを学び合い、都市間協力の可能性について協議した。

その結果、これからの都市づくりには、市民ニーズを的確に捉え、顧客重視・成果重視の行政を推進するとともに、市民と行政の情報の共有や市民参加を促進するための様々な制度の整備など、新しい行政運営システムの確立が重要であるとの共通認識を得ることができた。

また、2000年に大韓民国・釜山広域市で開催された「第4回アジア太平洋都市サミット」において提案され検討することとなっていた、アジア太平洋地域の観光産業を振興する新たな組織の創設について、今回協議を行った結果、合意された。

会議の閉会にあたり、アジア太平洋地域の諸都市のさらなる共同発展のために、下記の事項を福岡宣言として採択する。

- 1 我々は、ガバナンスの改善に向け、今回の会議で学んだ多くの先進的な取り組みをそれぞれの都市づくりに反映させるとともに、今後も国際連合、国連人間居住計画（国連ハビタット）をはじめとした関係機関の協力を得ながら、引き続き、各都市の経験や知識について学びあう機会の創出に努める。

また、ITを活用し、各都市の取り組みに関する情報の共有を図る。

- 2 我々は、アジア太平洋地域の観光産業を振興し、アジア太平洋諸都市の経済発展を共に目指すため、「アジア太平洋都市観光振興機構（TPO：Tourism Promotion Organization for Asian-Pacific Cities）」を創設した。

我々は、共に力を合わせてTPOの充実と発展に努める。

- 3 2003年に日本国・熊本市で第5回実務者会議を、2004年にタイ王国・バンコク市で第6回市長会議を開催する。

2002年8月31日

日本国・福岡市にて

8 アジア太平洋 都市サミット規約

第1章 総則

(名称)

第1条 この組織の名称は、アジア太平洋都市サミット（英文名Asian-Pacific City Summit。以下「都市サミット」という。）という。

(目的)

第2条 都市サミットは、都市化の進展に伴い発生する都市問題の解決に向け、アジア太平洋地域の諸都市が、都市の連携とネットワークの構築を目指すことにより、アジア太平洋地域の一層の発展と世界の恒久平和に寄与することを目的とする。

(事業)

第3条 都市サミットは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 市長会議の開催
- (2) 実務者会議の開催
- (3) その他都市サミットの目的を達成するために必要な事業

第2章 会員都市

(会員都市)

第4条 都市サミットの会員都市は、別表のとおりとする。

(代表者)

第5条 会員都市の代表者は、原則として市長又は市長相当職とする。

(加入)

第6条 都市サミットに新たに加入しようとする都市は、文書により、事務局に申請する。

- 2 事務局は、前項の申請について、その受理後最初に開かれる市長会議に付議する。
- 3 会員の資格は、市長会議における承認の日から効力を生じる。

(脱退)

第7条 会員都市は、事務局に、脱退を文書で申し出ることにより、脱退することができる。

- 2 脱退の効力は、事務局が前項の規定による申し出を受理した日から起算して30日を経過した日をもって生じる。
- 3 会員都市は、都市サミットを脱退した場合においても、この規約に基づき脱退前に負うこととされた義務については、脱退後も誠実にこれを履行しなければならない。

第3章 市長会議

(市長会議)

第8条 市長会議は、原則として、2年に1回開催する。

2 市長会議は、開催都市の代表者が招集する。

(構成)

第9条 市長会議は、会員都市の代表者をもって構成する。

2 市長会議には、会員都市の代表者が出席することを原則とする。ただし、代表者本人が出席できない会員都市は、代表者が他の者に権限を委譲し、出席させることができる。

3 会員都市以外の都市であっても、会員都市の紹介により、オブザーバーとして市長会議を傍聴することができる。

(権限)

第10条 市長会議の権限は、次のとおりとする。

(1) 規約の改廃

(2) 新規加入の承認

(3) 市長会議及び実務者会議開催都市の決定

(4) その他都市サミットの運営についての重要な事項の決定

(議長)

第11条 市長会議の議長は、原則として開催都市の代表者が務める。

(定足数及び議決方法)

第12条 市長会議の定足数は、全会員都市の2分の1とする。

2 市長会議の議決は、原則として、出席会員都市の過半数の賛成により議決する。

(経費)

第13条 市長会議の開催に関わる経費は、開催都市の負担とする。

2 市長会議の出席に関わる経費（渡航費及び滞在費）は、出席都市の負担とする。ただし、開催都市が、その判断により当該経費の一部を負担することを妨げない。

(開催都市の決定)

第14条 市長会議の開催を希望する会員都市は、事務局へ申請する。

2 事務局は、前項の申請について、その受理後最初に開かれる市長会議に付議する。

第4章 実務者会議

(実務者会議)

第15条 実務者会議は、原則として、2年に1回開催する。

2 実務者会議は、開催都市の代表者が招集する。

(構成)

第16条 実務者会議は、会員都市の実務者をもって構成する。

2 会員都市以外の都市であっても、会員の紹介により、オブザーバーとして実務者会議を傍聴することができる。

(権限)

第17条 実務者会議は、市長会議で決定された合意事項の実現を図るため協議を行う。

2 実務者会議の結果は、原則として、実務者会議の開催都市が市長会議に報告する。

(議長)

第18条 実務者会議の議長は、原則として開催都市が選出する者が務める。

(経費)

第19条 実務者会議に関わる経費は、第13条の規定を準用する。

(開催都市の決定)

第20条 実務者会議の開催都市の決定に関しては、第14条の規定を準用する。

第5章 事務局

(事務局)

第21条 都市サミットの事務局は福岡市に置く。

2 事務局の運営に要する経費は、福岡市が負担する。

3 事務局は、次の事業を行う。

(1) 会員都市間の連絡及び調整

(2) 市長会議，実務者会議，その他都市サミットの事業に関する連絡，調整及び支援

(3) 各種会議の記録や都市サミットの運営に関する情報の保管及び提供

(4) 都市サミットの運営全般に関する調査及び研究

(5) その他，都市サミットの運営に関する事項

4 その他，事務局の運営に関し必要な事項は，福岡市が別途定める。

附 則

この規約は，2002年8月31日から施行する。

別表

オークランド市（ニュージーランド）
バンコク市（タイ王国）
ブリスベン市（オーストラリア）
釜山広域市（大韓民国）
大連市（中華人民共和国）
福岡市（日本国）
広州市（中華人民共和国）
ホーチミン市（ベトナム社会主義共和国）
香港特別行政区政府（中華人民共和国）
ホノルル市（アメリカ合衆国）
イポー市（マレーシア）
ジャカルタ特別市（インドネシア共和国）
鹿児島市（日本国）
北九州市（日本国）
クアラルンプール市（マレーシア）
熊本市（日本国）
マニラ市（フィリピン共和国）
宮崎市（日本国）
長崎市（日本国）
那覇市（日本国）
大分市（日本国）
佐賀市（日本国）
上海市（中華人民共和国）
シンガポール共和国
ウルムチ市（中華人民共和国）
ウラジオストク市（ロシア連邦）